

2022年7月25日
 パーソルプロセス&テクノロジー株式会社

急増するサイバー攻撃 未然に防いで被害を最小限に。 「運用支援ソリューション for Microsoft 365」の提供を開始

～セキュリティのスペシャリストが悪用の恐れのある脆弱性を特定し外部からの攻撃を阻止～

総合人材サービス・パーソルグループのパーソルプロセス&テクノロジー株式会社（東京都江東区、代表取締役社長：横道 浩一、以下「パーソルP&T」）は、急増するサイバー攻撃を未然に防いで被害を最小限に抑え、企業の情報資産を守る「運用支援ソリューション for Microsoft 365」を7月25日(月)より提供を開始します。

パーソルP&Tはこれまで、サイバー攻撃を検出し、調査、対処による封じ込めと、回復を支援するソリューションを提供してまいりました。今回これらのソリューションに加え、予防対策として悪用される恐れのある脆弱性の検知と適切な対応策により、未然に外部からの攻撃を阻止し、被害を最小化させるソリューションを提供します。



脆弱性管理ライフサイクル

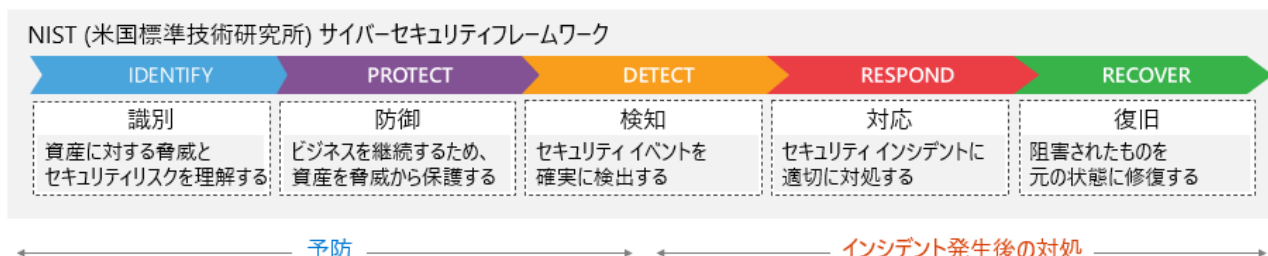
2022年にIPA（情報処理推進機構）が発表した「情報セキュリティ10大脅威 2022(*)」の組織部門では、「ランサムウェアによる被害」「標的型攻撃による機密情報の窃取」が上位にあがっています。企業は日々、攻撃を数多く受け、脅威に晒されています。これらに対し、従来のウイルス対策では情報資産を守ることは難しく、高度なセキュリティ対策と運用が求められています。

*情報セキュリティ10大脅威 2022： <https://www.ipa.go.jp/security/vuln/10threats2022.html>

不正アクセスやコンピューターウイルスといった悪意のある攻撃は、脆弱性を利用して行われるケースが多く、そのため企業は、PCやモバイル端末、アプリケーション、OSなどを最新状態に保ち、脆弱性をなくすことで攻撃を防ぐことができます。しかし、多くの社員を抱える企業では、最新状態が保たれているか、不正なアクセスがなされていないかなどを管理することは難しく、またIT部門の担当者も日々の攻撃への対応に追われ、未然に防ぐことができない状況です。

■ソリューションの概要

本ソリューションはマイクロソフト社が提供するMicrosoft 365を利用されているお客様で、「サイバーセキュリティ対策を講ずる人材が不足している」「セキュリティに関する知見がなく、Microsoft 365の機能の活用方法が分からない」「攻撃ログが多く、重要なアラートの判断や検出ができない」などの課題を抱える企業を対象に、予防対策として脆弱性の検知、分析、対処法の提案から、インシデント発生後の検知、分析、対処による封じ込めまでの運用を支援します。

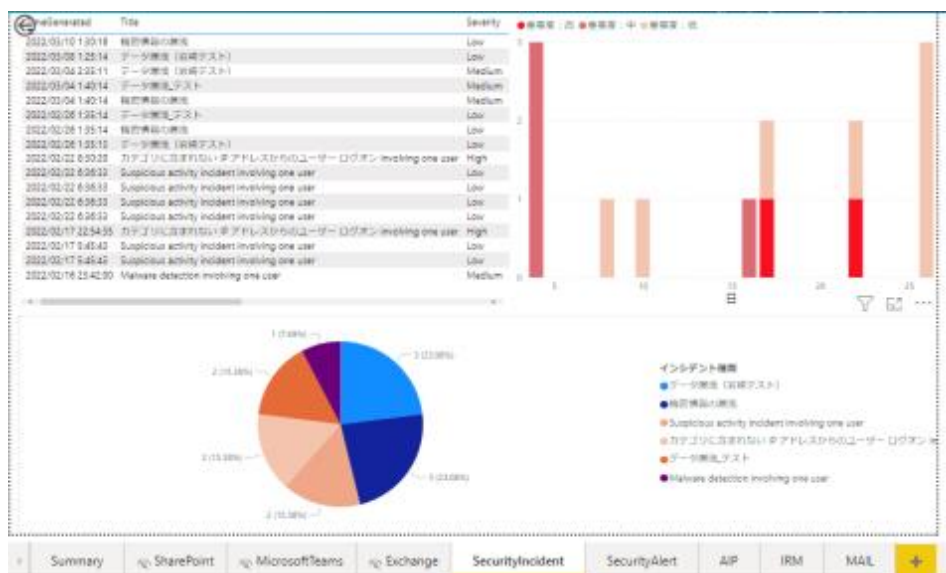


出典元：NIST（米国国立標準技術研究所）が定義するサイバーセキュリティのリスク管理に伴う一般的な分類手法及び手法
<https://www.nist.gov/cyberframework>

特徴① 予防強化でサイバー攻撃を抑制

社内・社外を問わずアクセスできるネットワーク環境におけるPCやモバイル端末、ID、OS、アプリケーション、データなど、脆弱性の検知と対処等の仕組みづくり、セキュリティやコンプライアンスにおける日々の監視、管理、検知、対処の運用を支援します。

具体的に脆弱性の検知は、マイクロソフトの「脅威と脆弱性の管理（Threat & Vulnerability Management）」機能を活用し、①自組織の全体的なスコア②セキュリティの推奨事項③脆弱性への対応状況④対応の指示をレポートすることで、デバイスの健全性や脆弱性のない環境を目指し、日々の攻撃に備えます。



特徴② セキュリティのスペシャリストが運用を支援

これまで多くの企業のセキュリティにおける支援を行ってきたスペシャリストがお客様に代わり運用を支援します。またパーソルP&Tは「Microsoft Gold Partner」として、10年以上に渡り国内トップクラスの実績を持ち、2019年には「マイクロソフト ジャパン パートナー オブ ザ イヤー」における「Partner Seller Excellence アワード」、2020年には「Security & Compliance アワード」、2021年には「Solution

Assessments アワード」、2022年には「Compliance アワード」を受賞しております。知見やノウハウを持ったセキュリティのスペシャリストが対処方法の判断が難しい脆弱性や攻撃に対し、適切な対応方法を提案します。

サービスメニュー

お客様のご要望や課題に合わせた最適なソリューションを提案し、セキュリティを健全なレベルに維持することで、外部の脅威から企業を守ります。

基本プラン	概要	監視対象
初回導入プラン※	「Microsoft Sentinel」「Power BI Premium」によるダッシュボードをご選択いただいた監視プランに関わらず一式ご用意を行います。	—
ユーザーとデバイス監視プラン	デバイス健全性・脆弱性のない環境を維持することを支援するメニューになります。定期的に組織のデバイスの脆弱性レポートを行い、レポート内容に従いOS・ソフトウェアのアップデートを実施頂きます。エンドポイントデバイス上の振る舞いに対しては不審な振る舞いを自動検知、自動審査、自動対処を有効にし被害の拡大を広げない対策をします。	ユーザーID デバイス
クラウドアプリ監視プラン	クラウド環境（Office 365）に対する攻撃、不審な振る舞いを監視し、組織のデータに対するセキュリティを強化します。状況については月次でレポートを行い、組織のリスクを可視化します。	クラウドサービス （アプリへの不審なサインイン、不審なアクティビティ、外部からの攻撃）
コンプライアンス監視プラン	組織の機密情報の内部リスク（インサイダーリスク）を定期的に行い、組織の健全性維持を支援致します。	ファイル チャット メール
オール監視プラン	上記の「ユーザーデバイスプラン」「アプリプラン」「コンプライアンスプラン」を提供するサービス。	上記全て

提供価格について

本サービスは初期費用（初回導入プラン）10万円、月額費用5万円から提供いたします。

※月額費用はプランやユーザー数によって異なります。

※新規でご契約の場合のみ初回導入プランのお申し込みが必要となります。

本サービスの詳細は以下のサイトからご確認ください

<https://www.persol-pt.co.jp/service/m365security/>

※Microsoft、Microsoft Sentinel、Power BI、及びMicrosoft 365は米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。

■パーソルプロセス&テクノロジー株式会社について <<https://www.persol-pt.co.jp/>>

パーソルプロセス&テクノロジー株式会社は、人・プロセスデザイン・テクノロジーの力で、人と組織の生産性を高めることを使命としています。

お客様の事業課題に応じたコンサルティングやシステム開発、アウトソーシングのほか、人とテクノロジーが共存できる社会を目指し、RPAやAIなどを駆使した最新のテクノロジーやサービスを提供してまいります。

パーソルグループは、「はたらいて、笑おう。」をグループビジョンに、人と組織にかかわる多様な事業を通じて、持続可能な社会の実現とSDGsの達成に貢献していきます